

■初版第2刷をお持ちの方

頁・箇所	誤	正
P15 17行目	「クレンザック継手または逆クレンザック継手と比較して、入れることができるばねの長さが短いので、反発力が弱く、臨床的に使用することはほとんどない。」	「クレンザック継手または逆クレンザック継手と比較して、入れることができるばねの長さは短いので、 反発力は弱くなる 。臨床的に ばねを 入れて使用することはほとんどない。」
P16 下から7行目	「一重骨盤帯、二重骨盤帯、バタフライ付きがある。」	「一重骨盤帯、二重骨盤帯、バタフライ付きがある (Lecture 4 参照).」
P17 図19 ストラップ	「外反偏平足では、……」	「 右足部を後方から見た図 、外反偏平足では、……」
P22 サイドノート	「……及ぼす力の3点によって固定する。」	「……及ぼす力の3点によって 矯正 する。この場合、足継手には 底屈制限 のできるものを用いる。」
P40 2行目	「2008（平成20）年に開催された日本義肢装具学会学術大会……」	「2008（平成20）年に開催された日本義肢装具学会学術大会……」
P79 下から9行目	「脊椎の回旋を伴う場合、椎体は側彎の凹の方向に向いており、棘突起は凸の……」	「脊椎の回旋を伴う場合、椎体は側彎の 凸 の方向に向いており、棘突起は 凹 の……」
P113 サイドノート	「…… 押す人症候群は、左麻痺に多く、半側空間無視を伴い、……」	「…… 押す人症候群は、左 片 麻痺に多く、半側空間無視を伴い、……」
P159 2行目 下から3行目 最終行 図1	「障害者自立支援法」 「国家・地方公務員災害補償法」 「自立支援医療（原則1割負担）」 「障害者自立支援法」	「障害者 総合 支援法」 「国家・地方公務員災害補償法（ 負担なし ）」 「自立支援医療（ 世帯収入に応じた 負担）」 「障害者 総合 支援法」

<p>P160 3行目</p>	<p>「障害者自立支援法」 「障害者自立支援法（原則1割自己負担）」 「坂本洋一．図説よくわかる障害者自立支援法，第2版．東京：中央法規出版；2009．pp104-109, 120-123.」</p>	<p>「障害者総合支援法」 「障害者総合支援法（世帯収入に応じた自己負担）」 「坂本洋一．図説よくわかる障害者総合支援法，第2版．東京：中央法規出版；2013．pp112, 122-124, 130-136.」</p>
<p>P162 問題5</p>	<p>「1. 反張膝の防止——SK 膝装具」</p>	<p>「1. 反張膝の防止——SK 膝装具」</p>